

## 令和5年度第3回名取市障がい者等地域づくり協議会全体会 会議録

1. 日 時 令和6年3月27日（水） 午後1時30分～午後2時05分
2. 場 所 名取市役所6階第1会議室
3. 出席者 <委員> 10名  
水沼 恵子委員、熊谷 経子委員、庄司 公代委員、前田 忠嗣委員  
奈尾 隆平委員、山川 美和子委員、藤原 千尋委員、矢澤 ユキ江委員  
服部 博委員、大元 純子委員  
  
※欠席委員 沢田 充委員、東 浩彦委員、佐藤 輝委員、武田 頼子委員  
  
<事務局> 7名  
佐藤課長補佐、平塚技術補佐、菅原係長、今野  
基幹相談支援センター 吉田所長、板橋氏、清水氏  
  
<傍聴者> 無
4. 概 要 別紙の通り

## 令和5年度第3回名取市障がい者等地域づくり協議会全体会

進行：佐藤課長補佐

### 1. 開 会

### 2. あいさつ 社会福祉課長 大元 純子

#### ○審議会等の会議の公開について

→「名取市審議会等の会議に関する要綱」により、原則公開となっています。会議の日程等をホームページなどにも掲載し、傍聴していただくものとしています。情報開示請求があった場合、委員名簿と会議録を公開します。会議録については、概要記録の方法で記録させていただきます。

### 3. 報 告・協 議 議長：大元会長

#### (1) 令和5年度協議会の実施状況について

資料1 (平塚技術補佐)

#### (2) 令和5年度専門部会及び連絡会の活動報告について

##### ・相談支援部会、ネットワーク連絡会

資料2 (長谷相談支援専門員)

〈訂正箇所〉2 - ③の3行目

誤：令和5年6月～ → 正：令和5年4月～

##### ・くらし部会

資料3 (澤田石相談支援専門員)

##### ・相談支援連絡会

資料4 (伊東相談支援専門員)

##### ・就労連絡会

資料5 (金野サービス管理責任者)

##### ・グループホーム連絡会

資料6 (奈尾委員)

##### ・精神保健医療福祉連絡会

資料7 (奈尾委員)

##### ・こども福祉連絡会

資料8 (板橋相談支援専門員)

#### (3) 令和5年度運営会議について

##### ・障害児支援について

運営会議にける取り組みの一環として、放課後等デイサービスの情報提供(HP上での紹介、動画等)をしており、1年を通して必要な方が情報を得ることができるようになっている。

##### ・ネットワーク連絡会について

運営会議で検討の結果、連絡会としての定期的な活動はないため、今年度で終了とする。ネットワークづくりに焦点を当てた研修会の開催は必要であることから、「ネットワーク研修会」として継続していく。

(4) なとり児童発達支援センター

・開所日の延期について

事業を実施する法人の指定申請の遅延により、当初4月1日より開所予定であったところ、5月1日からの開所を予定している。開所されるまでの期間については、若竹園の廃止を延期し、利用者の受け入れを行う。

<質疑応答>

山川委員：若竹園をグレードアップした形で行いたいと聞いていたが、名取市からの委託という部分も入っているのか。

大元会長：国からの給付金を得て運営していくもので、名取市からの委託ではない。

山川委員：今回県の方へ申請がなされていなかったことで延期となるが、委託という部分があったのであれば、名取市で準備段階にもう少し気づけたのではと思う。市のサポートは事業所としても助かるものであり、必要なことでもある。もう少し早めのチェック体制があればよかったのではないかな。

大元会長：運営自体は法人が行うもので、市の委託ではなかったが、運営がスムーズにいくよう人員の部分等について支援を行ってきた。指定申請は県へ直接行うもので、県からも早めに手続きを行うよう説明をしていたと把握している。相談部門については市での手続きとなり期間を要するものではないが、2月に手続きの説明を行っている。様々なことが重なったことでの結果となるが、利用者の皆様へはご負担をかけ申し訳なく思っている。

水沼委員：5月開所を目指す予定とのことだが、仮に書類の不備などで開所が予定通りにいかなかった場合の対策はどのようになっているか。

大元委員：対策としては、県への提出書類の確認も市が行っている。万が一不備があれば、次は6月1日からとなる。市では6月末までは延期できるよう準備はしているが、5月1日に開所できるよう進めているところである。

4. 各関係機関との情報交換

なし

5. その他

・令和6年度からの地域づくり協議会の体制、委員の変更について

地域づくり協議会の新たな設置要綱の施行に伴い、一部、委員の変更を行っている。また委員の変更に併せて、東北福祉大学より1名委員を迎える予定となっており、一層の協議の活性化につながればと考えている。

6. 閉 会